

SHUDO HOGAKU

(Shudo Law Review)

Vol. 44 No. 2 (Consecutive No. 87)

Essays
Commemorating the Retirement of
PROFESSOR HITOSHI KAMITANI
PROFESSOR TSUNEO YABE
Presented by Their Colleagues

	An Appreciation	
	Kengo YAMADA, Eisaku MASUDA and Furong ZHENG	
	A Message of Appreciation to Professor Yabe Junji YATABE	
Articles:	Effect of Bandwidth Moving Time of Target on Coincident Timing Skill Learning Akihiro HASHIMOTO (1)	
	Constructivism and Neo-liberalism: The Forces that Shaped Japanese Whaling Keith C. HOY (19)	
	How Much Does Furusato Nozei Damage the Local Allocation Tax Grant? Toshiyasu ITO (31)	
	An Analysis of the Reception of Legal Maxims in Japan: Comparing the Collections of Legal Maxims in Meiji-Era Japan and English Legal History Kazuhiro MATSUMOTO (53)	
	A Series of Lawsuits Over Dominion and Use of Reservoir Ponds between Community Members and Iwade-City in Wakayama Prefecture (1) Tatsuo YANO (256) 1	
	Exploring "Design of the Civic and Community Engagement": The Making Process of the Vision for the Center of Hiroshima by the Private Sector Initiatives Ichiro KIHARA (75)	
	The Questions Raised by NARAZAKI Yanosuke in the Early 1960s (3): Focus on the 40-41th Session of the Diet Hajime SHINOHARA (230) 27	
	The Institution of Chinese Civil Code and the Current Status of Chinese Divorce Law: Focusing on Comparison with Japanese Law Furong ZHENG (97)	
	Freedom of Association and Right to Strike in ECHR Shin YAMADA (202) 55	
	L'ultima riforma della Costituzione italiana - estensione elettorato per il Senato Toshiyasu TAKAHASHI (119)	
Materials:	Collected Decisions of the Prefectural Court of Shimane Meiji 6 (1873) (4) Research Group of Hiroshima Shudo University for Laws and Justice in the Meiji Era (182) 75	
	List of Lawyers in Hiroshima before the War (4) Research Group of Hiroshima Shudo University for Laws and Justice in the Meiji Era (141)	

A Brief Survey of the Career and Works of
Professor HITOSHI KAMITANI and Professor TSUNEO YABE

February 2022

Hiroshima Shudo University

修
道
法
学
第
四
四
卷
第
二
号
(
通
卷
第
八
七
号
)

矢
上
谷
恒
夫
教
授
退
職
記
念
号

二
〇
二
二
年
二
月

二〇二二年二月二十八日発行(年一回発行)

ISSN 0386-6467

修 道 法 学

第 44 卷 第 2 号

(通卷第 87号)

上 谷 均・矢部恒夫教授退職記念号

論 説	上谷先生・献辞 山田 健吾・増田 栄作・鄭 芙蓉 献辞 ——矢部恒夫先生に贈る言葉—— 矢田部順二 移動指標の帯域幅移動時間が一致タイミングの学習に及ぼす効果 橋本 晃啓 (1)	
	Constructivism and Neo-liberalism: The Forces that Shaped Japanese Whaling Keith C. Hoy (19) ふるさと納税は地方交付税をどれほど毀損しているか? 伊藤 敏安 (31)	
	日本における法格言継受への一考察 ——明治期日本語法格言集の展開と イングランド法学史との比較—— 松本 和洋 (53) 和歌山県岩出市大門池訴訟の総括的検討 (一) ——試練にさらされる入会裁判—— 矢野 達雄 (256) 1	
	市民参画デザインの検証 ——広島市都心部の民間主導の策定プロセスを対象に—— 木原 一郎 (75)	
	一九六〇年代前半における榑崎弥之助の国会質問 (三) ——第四〇回、第四一回国会を対象として—— 篠原 新 (230) 27	
	中国民法典の制定と離婚法の現状について ——日本法との比較を中心に (1)—— 鄭 芙蓉 (97)	
	ヨーロッパ人権条約における「結社の自由」と争議行為・素描 ——Holship 事件判決を契機に—— 山田 晋 (202) 55	
資 料	最新のイタリア憲法改正 ——上院の選挙年齢の18歳への引き下げ—— 高橋 利安 (119)	
	明治六年 [鳥根縣] 聴訟課 『訴訟事件銘細録』(第二号ノ一) について (四) ——松江地方裁判所所蔵裁判史料より—— 広島修道大学「明治期の法と裁判」研究会 (182) 75 戦前期広島弁護士名簿 (4) ——代言人・弁護士の履歴書—— 広島修道大学「明治期の法と裁判」研究会 (141)	
	上 谷 均・矢部恒夫教授略歴・主要著作目録 2022年 2 月	

広 島 修 道 大 学

前号(第44巻 第1号)もくじ

国際政治学科創設30周年記念号の発刊にあたって(献辞) 矢田部順二

論説 「公平で公正(Fair and Just)な社会と銃」 矢田部順二
 ——2019年クライストチャーチ銃乱射事件—— 名波 彰子
 ふるさと納税寄附金の返礼割合は妥当か? 伊藤 敏安
 米イスラエル特別関係の形成と「約束の地」 船津 靖
 The Policy Network for Operating Child Helplines
 in a Japanese City Masayuki Hiromoto
 2011年と2021年の施政方針演説分析 三上 貴教
 Central City 2035 Plan 策定における市民関与 三浦 浩之
 一九六〇年代前半における橋崎弥之助の国会質問(二)
 ——第三九回、第四〇回国会を対象として—— 篠原 新
 モンゴル帝国のカトン
 ——帝国の政治を動かした女性たち—— 宇野 伸浩
 「グローバル・プロジェクト」の検証
 ——理念・実践・課題—— 木原 一郎・竹井 光子

翻訳 会議「希望の未来」のオープニングにおけるヴァーツラフ・
 ハヴェル・チェコ共和国大統領のスピーチ 矢田部順二

資料 宇和島および高松の法律研究会
 ——法典編纂期愛媛県における法学教育の草創・補遺——
 フランス労働審判所に関する若干の覚え書き(3) 矢野 達雄
 法学部国際政治学科創設のころ(記録) 矢部 恒夫

論説 America's Experiment with Imperialism and Post-WWII
 Restoration of American Anti-Colonialism William B. Cleary
 仲裁合意の方式をめぐる若干の考察 中林 啓一

研究ノート 日本学術会議の会員任命を巡る法律問題 清野 惇
 ヴィットリオ・エマヌエーレ・オルランド: 法律家 高橋 利安

資料 明治六年 [島根縣] 聴訟課
 『訴訟事件銘細録』(第二号ノ一)について(三)
 ——松江地方裁判所所蔵裁判史料より——
 広島修道大学「明治期の法と裁判」研究会
 戦前期広島弁護士名簿(3)
 ——代言人・弁護士の履歴書——
 広島修道大学「明治期の法と裁判」研究会

橋本 晃 啓	広島修道大学	法 学 部 教 授
Keith C. Hoy	広島修道大学	国際コミュニティ学部教授
伊藤 敏 安	広島修道大学	国際コミュニティ学部教授
松本 和 洋	広島修道大学	法 学 部 助 教
矢野 達 雄	広島修道大学	国際コミュニティ学部教授
木原 一 郎	広島修道大学	国際コミュニティ学部准教授
篠原 新	広島修道大学	国際コミュニティ学部准教授
鄭 芙 蓉	広島修道大学	法 学 部 教 授
山田 晋	広島修道大学	法 学 部 教 授
高橋 利 安	広島修道大学	名 誉 教 授
居石 正 和	広島修道大学	法 学 部 教 授
加藤 高	広島修道大学	名 誉 教 授
紺谷 浩 司	広島大学	名 誉 教 授
上川内 宏	広島修道大学	客 員 研 究 員
増田 修	広島弁護士会	弁 護 士

修 道 法 学 第44巻 第2号 (通巻第87号)	2022年2月25日 印刷 2022年2月28日 発行
	発行所 広島修道大学ひろしま未来協創センター 731-3195 広島市安佐南区大塚東 一丁目1番1号 電話(082)830-1114
学術研究委員 山田 晋 名波 彰子	印刷所 レタープレス株式会社 広島市安佐北区上深川町809-5 電話(082)844-7500